ニクズク

Nutmeg

MYRISTICAE SEMEN

肉豆蔻

肉豆蔻

本品はニクズク *Myristica fragrans* Houttuyn (*Myristicaceae*) の種子で，通例，種皮を除いたものである．

生薬の性状　本品は卵球形～長球形で，長さ 1.5 ～ 3.0 cm，径 1.3 ～ 2.0 cm である．外面は灰褐色を呈し，縦に走る広くて浅いみぞと網目ようの細かいしわがある．通例，一端には灰白色～灰黄色のわずかに突出したへそがあり，他端には灰褐色～暗褐色のわずかにくぼんだ合点がある．切面は暗褐色の薄い外胚乳が淡黄白色～淡褐色の内胚乳に不規則に入り込んで，大理石ようの模様を呈する．

本品は特異な強いにおいがあり，味は辛くてわずかに苦い．

本品の横切片を鏡検〈*5.01*〉するとき，外胚乳は外層と内層からなり，外層は暗赤褐色の内容物を含む柔組織からなる．内層は赤褐色の内容物を含む柔組織からなり，大型の油細胞が多数認められるほか，ところどころに維管束が認められる．内胚乳の柔細胞中に単粒又は複粒のでんぷん粒及びアリューロン粒が認められる．

確認試験　本品の粉末 1 g にメタノール 5 mL を加え，時々振り混ぜながら 10 分間放置した後，ろ過し，ろ液を試料溶液とする．別に薄層クロマトグラフィー用ミリスチシン 2 mg をエタノール（95）1 mL に溶かし，標準溶液とする．これらの液につき，薄層クロマトグラフィー〈*2.03*〉により試験を行う．試料溶液及び標準溶液 5 μL ずつを薄層クロマトグラフィー用シリカゲルを用いて調製した薄層板にスポットする．次にヘキサン/アセトン混液（9 : 1）を展開溶媒として約 10 cm 展開した後，薄層板を風乾する．これに希硫酸を均等に噴霧し，105℃で 5 分間加熱するとき，試料溶液から得た数個のスポットのうち 1 個のスポットは，標準溶液から得た赤紫色のスポットと色調及び R_f 値が等しい．

乾燥減量〈*5.01*〉　16.0%以下（6 時間）．

灰　分〈*5.01*〉　2.5%以下．

精油含量〈*5.01*〉　本品の粉末 10.0 g をとり，試験を行うとき，その量は 0.5 mL 以上である．

9．41 試薬・試液の項に次を追加する．

ミリスチシン，薄層クロマトグラフィー用　$C_{11}H_{12}O_3$　無色の澄明な液で，特異なにおいがある．エタノール（95）に混和し，水にほとんど溶けない．

確認試験　本品につき，赤外吸収スペクトル測定法〈*2.25*〉の液膜法により測定するとき，波数 3080 cm^{-1}，2890 cm^{-1}，1633 cm^{-1}，1508 cm^{-1}，1357 cm^{-1}，1318 cm^{-1}，1239 cm^{-1}，1194 cm^{-1}，1044 cm^{-1}，994 cm^{-1}，918 cm^{-1}，828 cm^{-1} 及び 806 cm^{-1} 付近に吸収を認める．

純度試験　類縁物質　本品 20 mg をエタノール（95）1 mL に溶かし，試料溶液とする．この液 0.5 mL を正確に量り，エタノール（95）を加えて正確に 25 mL とし，標準溶液とする．試料溶液及び標準溶液 5 μL につき，「ニクズク」の確認試験を準用して試験を行うとき，試料溶液から得た R_f 値約 0.4 の主スポット以外のスポットは標準溶液から得たスポットより濃くない．